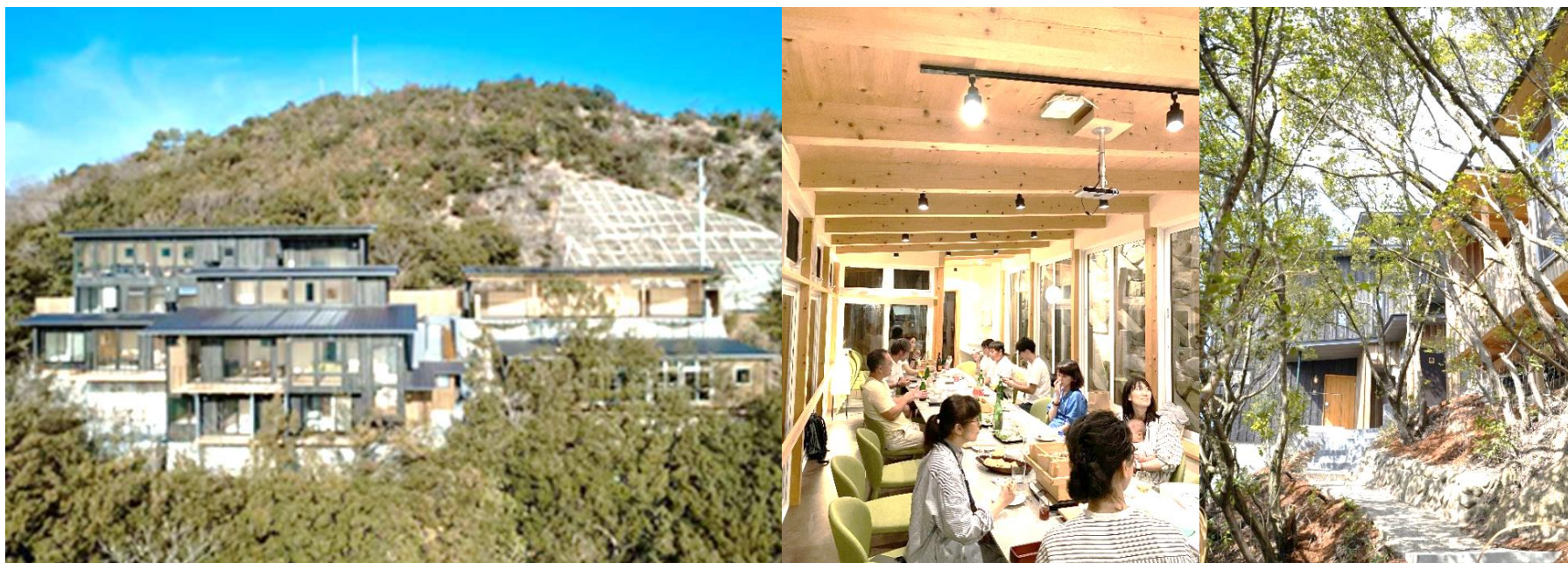


最優秀賞（農林水産大臣賞）



URASHIMA VILLAGE（株式会社金丸工務店、瀬戸内ビレッジ株式会社）

建築・空間分野 ソーシャルデザイン部門

讃岐の山々と瀬戸内海が共存する全3棟の一棟貸し宿泊施設。唯一無二の絶景を生かした設計、どこにいても瀬戸内ビューを堪能。施設内各所に地域産の木材を使用し、利用者や地域の活性をもたらしている。地域の11の事業者の連携による、地域の資源と文化を活かした施設であり、多様なステークホルダーの参画、観光やワーケーションとの連動、環境への配慮などあらゆる点で優れた作品であり、最優秀賞にふさわしい。施設の各所に浦島伝説にちなんだ亀甲デザインを効果的に使いつつ、瀬戸内沿岸部に古くから使われる焼杉文化を取り入れるなど、ここを訪れた人々の記憶に残る魅力とストーリー性を兼ね備えた作品である。

優秀賞（林野庁長官賞）

● ライフスタイルデザイン部門



タクマビル新館（研修センター）

株式会社タクマ、株式会社竹中工務店、株式会社銘建工業、株式会社ストローク

建築・空間分野

内と外から木の意匠を見せる、先導的なオフィスの木造・木質化を「見せる」デザインであり、内部からは構造体としての木を感じさせることで温かみをもたらす、柔らかかつ洗練された建築である。木に囲まれつつ、光や風の取り込み方など、ワーカーにとっての快適性を追求している点も高く評価できる。



TRIXIS須磨海岸

ICADA、株式会社linkworks、株式会社黒土建設、荒木美香

建築・空間分野

海の家という時限的な中規模施設に木造建築の良さを訴求した、意欲的な試みである点を評価した。屋根に使用したパネル材はCLTの製造過程で生じる巾はぎ集成板を使っており、それが軽やかで自然な風合いを醸し出している。地域のシーリゾート建築の良質なロールモデルとして期待できる。



木製の冷凍ご飯容器「COBITSU」

有限会社大橋量器、南地秀哉

木製品分野

家時間の長くなる昨今において、おいしく温かいご飯を食べたいというニーズにヒノキの機能性を使って応えた、まさにライフスタイル提案型の作品である。木柀の製造技術を活かし、食器のデザインとしても秀逸な作品で、温めてそのまま食卓へ出せる利便性も備える。木のある豊かな食卓を彩るアイテムとして高く評価した。

優秀賞（林野庁長官賞）

●ハートフルデザイン部門



KAKAMIGAHARA PARK BRIDGE

各務原学びの森株式会社、株式会社井上工務店、飛騨五木株式会社、株式会社TAB
建築・空間分野

子どもが自由かつ安全に遊べる木製遊具と建築が一体化し、周辺の都市公園との親和性もある開放的で木の魅力溢れる空間である。子どもの感性を高め、身体性を伴う、質の高い木造施設だ。寒い時期や雨天の時でも、思い切り子どもが身体を動かしたくなるデザインの工夫が随所に読み取れる点が良い。



ザロイヤルパークキャンパス札幌大通公園

三菱地所株式会社、株式会社三菱地所設計、MEC Industry株式会社、株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ
建築・空間分野

床材にトドマツ、外装のルーバーにタモなど、北海道産材の積極活用しながら、木質感を感じられる空間づくりに新たな技術を採用して、宿泊客にリラックスした時間を提供してくれるホテルのウッドデザインの良例と言える。上層3階を木造にすることで建築物としての重量を抑えるなど木を活かすメリットが考え抜かれている。



山男のガチャ

株式会社東京チェンソーズ
コミュニケーション分野

土産品としての木製雑貨は実に多く存在するが、単体ではなかなか売れない。玩具のガチャガチャをヒントに、木製プロダクトを製作、販売するというユニークなアプローチがとてもよく、何が出るかわからない楽しみもある。すでに多摩エリアで60カ所に設置されており、山側への利益還元のための新たな試みとして評価した。

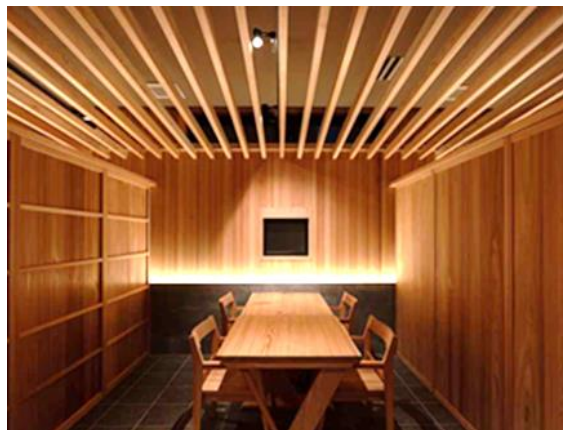
●ソーシャルデザイン部門



木と暮らすデザインKYOTO

京都市、株式会社サノワタルデザイン事務所
コミュニケーション分野

つなぐ、つかう、つたえるの3つのミッションから、現代の暮らしにマッチする木の使い方をデザイン、発信するプラットフォームを構築した、自治体によるビジネスモデル開発型の提案として評価した。多様な事業者やデザイナーと協働しクオリティの高いアウトプットを生み出している。



浜松料理 銀座樓

株式会社ドルフィンキッズプロダクション、しましま設計室、株式会社鈴三材木店、有限会社石牧建築
建築・空間分野

食と木材の地域資源活用と地域の魅力発信、地域の事業者の協働によるウッドデザイン開発の良例である。大径木の効果的な活用を含めた空間デザインのクオリティの高さも評価できる。地域材活用を川下と川上の協業によって効率化、高付加価値化させるシンボルモデルとも言える提案である。



木造大型パネルによる製造・物流・施工の合理化技術

ウッドステーション株式会社、大型パネル生産パートナー会
技術・研究分野

物件ごとに異なる木造大型パネルの生産効率化のため、情報処理、工場生産、現場生産を一体的に実行する新たなビジネスモデルである。地域材を活用した大型パネル生産と施工も可能で、施工の際の労働力削減で現場の負担も減らすことができる、木造化促進のための社会提案性のある取組である。

奨励賞（審査委員長賞）

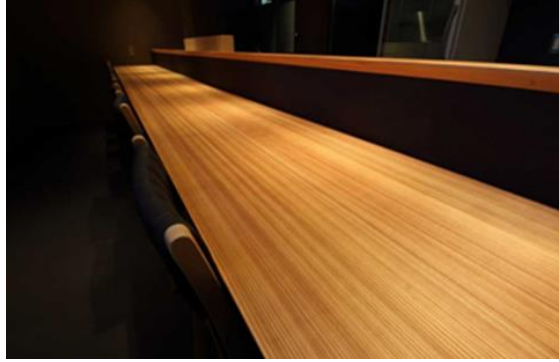
●ライフスタイルデザイン部門



組子「麻の葉ちらし」シリーズ

株式会社タニハタ
建材・部材分野

匠の伝統技術を活かした、大断面の組子細工が美しい。18に及ぶデザインのバリエーションで、空間デザインの幅を広げてくれる。海外にも輸出できそうな日本の文化と技の表現が卓越している。



Cryptomeria (Counter)

株式会社 九銘協
建材・部材分野

浮造り加工のデザインを活かし、耐久性と意匠性を両立させたシンプルだが機能的な部材の提案である。硬度向上によって杉材利用の広がりが見込まれ、飲食店やオフィスのカウンターなどにもニーズがありそうである。



TANZAKU Lamp

ストーリー株式会社
木製品分野

木目と曲線が生み出す独特の意匠は料理と一緒に運ばれてくると一層、美しさを感じさせるだろう。充電式のため、居室においても周辺がすっきりできる点もよい。



BAUM

株式会社資生堂、カリモク家具株式会社
木製品分野

ナチュラルかつサステナブルな素材への志向はさらに高まっている。木質系のコスメキットはそのひとつとして今後も広がり期待できる。パッケージングとしてのデザイン性も高く、繰り返し使える点もよい。



patol stool (国産材シリーズ)

平山日用品店
木製品分野

アウトドア、キャンプなどの時代のニーズに応えるシンプルだが機能的な木製スツールである。組紐と木材の組み合わせで、たたもとフラットになり、軽さもあるので、可搬性に優れている。

●ハートフルデザイン部門



AGRI CARE GARDENかすみがうら

株式会社里山建築研究所、株式会社AGRI CARE、医療法人AGRIE、株式会社三共建設、株式会社大崎材木店、株式会社ダイテック
建築・空間分野

施設に必要な機能として、木材の調湿性や保温性、香りや安全性を存分に活かした空間設計に好感が持てる。高齢者や障がい者の健康への配慮とともに、周辺の自然環境との調和もよい。



アイ・エス・ガステム株式会社つくば支店

有限会社川久保智康建築設計事務所、アイ・エス・ガステム株式会社、株式会社DAISHU
建築・空間分野

エネルギーを扱う企業としての地域での役割を担保するとともに、木質感の素晴らしさを巧みにデザインして、働き手や来訪客にも落ち着いた雰囲気を提供することに成功している。事務スペースとして使う、LVL架構の無柱空間は開放的で心地よさそうである。

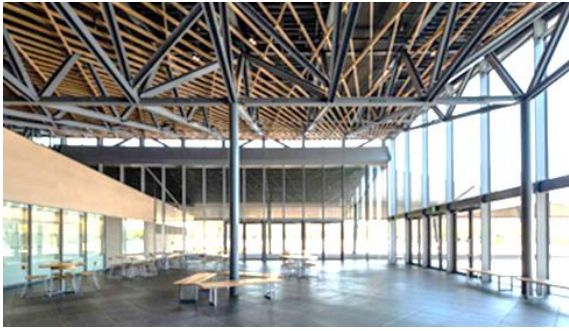


津山信用金庫勝山支店

ofa、津山信用金庫、三和建設株式会社、有限会社桃李舎、株式会社アイ設計、銘建工業株式会社
建築・空間分野

木の持つ優しさや見える内装が、コミュニティへの親和性をもたらしている。コンパクトで我が家を思わせるような、気軽に通える地域に開かれた金融機関の施設として独創性がある。

●ハートフルデザイン部門（続き）



四日市市中央緑地スポーツ施設

株式会社久米設計、株式会社シェルター、四日市市、大成・中村特定建設工事共同企業体
建築・空間分野

木格子が圧巻のフォーラムは外光を取り入れることで、あたかも近隣の森を歩いているかのような印象を受ける。スポーツ施設としての動線や機能を満たしながら、木を使ったおもてなしの心に満ちた環境をつくりだしている。



令和2年度 大阪市立中央図書館地下1階左閲覧室一部レイアウト改修

大阪府森林組合、graf 有限会社デコラティブモードナンバーズリー、飛騨産業株式会社
コミュニケーション分野

森林組合、木材加工、デザイン・設計の3者が協働した、閲覧室の木質化のデザインと普及開発のワークショップを組み合わせた、社会提案性のある活動である。森林環境譲与税の活用による「地域の森の使い方」の自分事化の好例である。

●ソーシャルデザイン部門



ウッドアクション2021 つむつむ選手権

日本の森バイオマスネットワーク
コミュニケーション分野

木片を積み上げるというシンプルな遊びだが、人々の楽しむ様子が手に取るようにわかる良質な活動である。木で楽しむことをわかりやすく形にしている。1分という制限が余計に集中力を増すため、大人も夢中になるだろう。



cup of tea ensemble

cup of tea ensemble、飛騨産業株式会社、株式会社KRAFT ARCHITECTS、H inc.、株式会社田中工務店、柿BUSHI
建築・空間分野

意匠性にこだわった美しい木の宿泊施設で、地域景観に馴染みつつ、新しさも感じさせる。多様な樹種を使い尽くすというコンセプトのもと、デザインにこだわった宿は、旅の印象を深めてくれる空間となるだろう。



神水公衆浴場

ワークヴィジョンズ株式会社、黒岩構造設計事務所、竹味佑人建築設計室
建築・空間分野

災害復興の面から個人住宅の風呂をコミュニティに開いたユニークな取組である。木に包まれた空間では阿蘇の水の湯に浸かり、コミュニティの拠り所となり、銭湯という交流空間の役割を現代に蘇らせた。



すべての人と森をつなげるmorinos

岐阜県立森林文化アカデミー
コミュニケーション分野

木を暮らしに取り入れたいと思うきっかけは、森を知り、感じるから始まる。プログラムに組み込まれたセルフビルドは参加者自身が場づくりに加わることで、家や学校、職場での木づくりに関する思いを持ち帰ってもらうための入口となるに違いない。



メルディア高機能木材研究所

公立大学法人北九州市立大学国際環境工学部
建築デザイン学科福田研究室、株式会社三栄建築設計、株式会社ジオクスター
建築・空間分野

環境性能の面でも、デザイン的にも、薄板CLTの大胆な活用方法を見せた意欲的な試みである。壁や天井を木材の現しとしたことで研究施設にありがちな無機質な空間となることを避け、居住性を高めている点も評価したい。